

# 令和6年度 岩手県立大船渡高等（定時制）学校経営計画

校長：石井 美樹子

1 校訓・教育目標	<p>校 訓 『<b>自主獨立</b>』 自分の責任において自分の力と意思で物事を成すこと</p> <p>教育目標 知・徳・体の調和のとれた人間形成を目指し、社会の変化に主体的に対応できる能力と国際的視野を持った人間の育成を期し、次の目標を定める。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 真理を求め、自ら主体的に学ぶ姿勢を持つ青年の育成</li> <li>2 互いに個性を尊重し、敬愛する心を持つ青年の育成</li> <li>3 心身の調和がとれ、強くたくましい精神力と体力を持つ青年の育成</li> </ol>		
2 ス ク ー ル ・ ポ リ シ ー	(1) 育成を目指す資質・能力に関する方針 (グラデュエーション・ポリシー)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 (総合生活力) 多くの体験・経験の中から、自立して生きるために必要な力を育成します。</li> <li>2 (人生設計力) 将来を見据え教養を身につけ、進路達成に向けて自立性を育成します。</li> <li>3 (主体性) 主体的に学ぶ意欲を持ち、自分らしさを生かすことができる力を育成します。</li> <li>4 (協調性) 自分と多様な他者ととも大切にできる協調性を育成します。</li> <li>5 (挑戦) 強い精神力と体力を有し、何事にもチャレンジする精神を育成します。</li> </ol>	
	(2) 教育課程の編成及び実施に関する方針 (カリキュラム・ポリシー)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 (主体性) 自己のペースに応じて3年間での卒業、または4年間での卒業を選択できます。</li> <li>2 (教育のユニバーサル化) 教育のユニバーサル化を充実させ、安心して安全な学習環境を提供します。</li> <li>3 (教育課程の特色) 学習の再出発に向け、学び直しの教科を設け、基礎基本の習得を大切にします。</li> <li>4 (特色ある教育) 復興教育を軸に教科横断的な学びを進め、学びのつながりと深化を図ります。</li> <li>5 (外部連携の充実) 外部連携により諸活動を充実させ、自己理解を深め、自己実現につなげます。</li> </ol>	
	(3) 入学者の受け入れに関する方針 (アドミッション・ポリシー)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 (本校理解と意欲) 定時制の特色を理解し、本校の学びに主体的に取り組む生徒</li> <li>2 (多様性の尊重・協調性) 多様な価値観と自他の人格を尊重し、仲間とともに集団生活を送る生徒</li> <li>3 (学びへの意欲・積極性) 学校生活・地域社会での諸活動など多くの活動に意欲的に取り組む生徒</li> <li>4 (規範意識と健康) 学校や地域社会の一員として必要なルール、健康的な生活習慣を身につける生徒</li> <li>5 (自己実現) 学校生活等諸活動から得たものを生かし将来の自己実現を真摯に考える生徒</li> </ol>	
3 魅力化協働パートナー	<p>いわてNPO-NET サポート、株式会社キャッセン大船渡、北里大学海洋生命科学部、大船渡市商工会議所、橋爪商事株式会社、他</p>		
4 目 指 す 学 校 像	(1) 今年度の重点目標	<p style="text-align: center;">重点目標</p>	<p style="text-align: center;">達成指標</p>
		ア ICTを活用した、生徒が「わかる授業」の実践	・授業がわかると答えた生徒の割合【80%以上】
		イ 個々の生徒に応じた進路指導、進学・就職対策の充実	・希望進路達成率【80%以上】
		ウ 互いに個性を尊重し、豊かな心を持つ自立した人間の育成	・交流、体験、探究、奉仕、地域貢献活動に参加した生徒の割合【80%以上】
		エ 実効的に機能する「学校いじめ対策組織」を構築し、組織的にいじめの未然防止・適切な対処に当たる	・認知したいじめが解消した割合【100%】
		オ 生徒を個人として尊重し、不適切な指導を根絶する体制を組織として構築する	・「安心して学校生活を送ることができている」と答えた生徒の割合【90%以上】
	(2) 取組方針	<p>ア ICTを活用した、生徒が「わかる授業」の実践 (ア) 授業改善に向けた不断の取り組み、授業研究会の実施 (イ) 主体的に学ぶ意欲を育むとともに個々に応じた基礎・基本の定着に向けた取組み</p>	
		<p>イ 個々の生徒に応じた進路指導、進学・就職対策の充実 (ア) キャリアガイダンスの充実、人生設計力の育成（勤労観・職業観・社会を把握する能力等） (イ) 学業とアルバイトの両立を奨励、インターンシップの充実（就労体験）</p>	
		<p>ウ 互いに個性を尊重し、豊かな心を持つ自立した人間の育成 (ア) 交流活動・体験活動・奉仕活動・地域貢献活動等の奨励（他校地域との交流、復興教育） (イ) 読書活動の奨励 (ウ) 挨拶・礼法・整容の向上 (エ) スマホ等の適切な利用の啓発 (オ) 安全・健康教育・食育の充実</p>	
		<p>エ 学校いじめ対策組織の取組を中核としたいじめの防止 (ア) いじめの早期発見・事案対処のため、日常的な観察、面談、アンケート等による早期発見と情報収集と記録、情報共有後の組織的な対応の強化 (イ) 規範意識、情報モラル、他人に対する思いやり等の醸成によるいじめの未然防止</p>	
<p>オ 生徒を個人として尊重し、不適切な指導を根絶する体制を組織として構築するための取組 (ア) 全教職員等が子供の権利条約等についての理解を深め、生徒の人権を尊重した指導の実施</p>			